

令和5年度 岡谷市教育委員会基本方針（学校教育）

■ 『学校教育スローガン』

生き抜く力と創造力、知的好奇心溢れる心豊かなひとづくり

おかや子育て憲章及び岡谷市教育大綱に掲げた教育理念のもと、少子高齢化、グローバル化が進む現代社会の中で、一人ひとりの個性、人格、人権を尊重しながら、個々の能力、適性に応じた教育を推進し、魅力と活力ある学校づくりを推進します。

更に、知識を基盤としながら、思考力・判断力・表現力などの知識を活かす能力を高め、自ら主体的に学び、たくましく生き抜くことのできる力を養います。



■ 「学校教育 4つの重点」

1 未来を切り拓く確かな学力の定着

- 基礎基本の学力の定着と思考力・判断力・表現力及び学びに向かう力の醸成
- グローバル社会に対応する人材の育成
- ICTを活用した学習の研究・実践

2 地域に根ざしたふるさと学習の推進

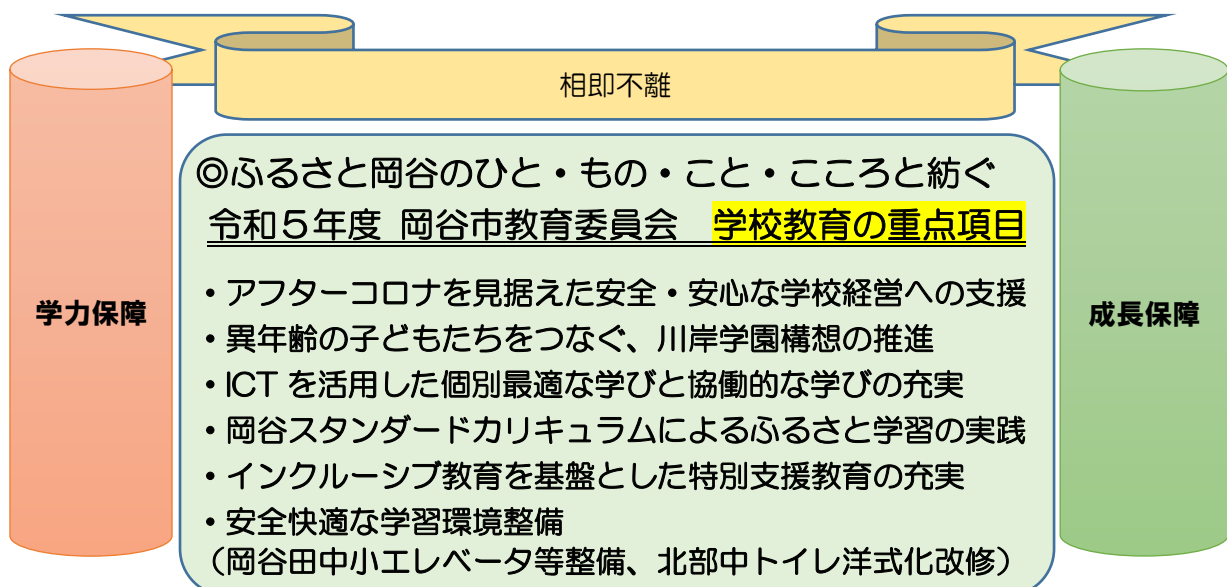
- 岡谷スタンダードカリキュラムの推進
- 地域に開かれた学校づくりの推進
- 家庭教育の支援

3 自立と共生につながる豊かな心と健やかな体を育む教育活動の充実

- 人権教育・道徳教育の充実
- 特別支援教育の充実
- 困難な悩みを抱える児童生徒への支援
- 高等学校以上の教育との連携
- 体力向上と健康教育の推進

4 笑顔で安心して学べる教育環境の整備

- 安全・安心の教育 検討
- 学校施設・設備の充実（学校施設の長寿命化計画の推進）



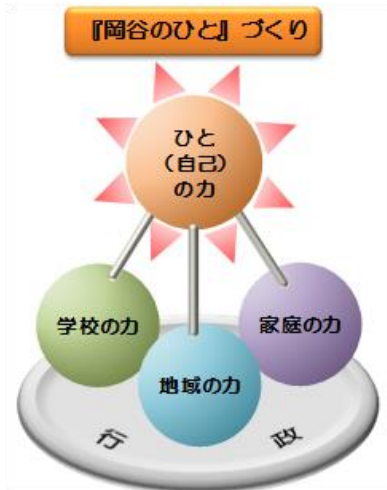
令和5年度 岡谷市教育委員会基本方針（生涯学習）

■ 『生涯学習スローガン』

歴史と文化を礎に、自ら学び続け、地域で輝くひとづくり

おかや子育て憲章と第2期岡谷市教育大綱及び岡谷市学びの紡ぎ応援プラン（第6次岡谷市生涯学習推進計画）に掲げた教育理念のもと、生涯にわたり学び続け、地域に根ざす『ひと、もの、こと、ところ』の資源を活用しながら、郷土を愛する心を醸成し、未来を切り拓く力を養います。

「岡谷のひとづくり」を推進するため、生涯学習分野におけるめざすひとづくりの姿「人間像」を、『歴史と文化を礎に、自ら学び続け、地域で輝くひとづくり』とし、次の4つのポイントに重点的に取り組みます。



■ 「生涯学習 4つの重点」

1 生涯を通じた学びの推進

生涯学習に関する情報の発信より、市民の学習意欲の促進と、市民ニーズに応じた講座や時代の変化に応じた知識、技能を獲得する機会の充実に努めます。

また、生涯学習の指導者の発掘、確保に努めるとともに、学習グループや各種団体の活動を支援します。

2 青少年の健全育成

青少年の健全育成と自立を支援し、心豊かに成長できるよう、多様な体験活動や団体活動の機会を提供します。

また、家庭や学校、地域との連携により、子どもたちの校外生活における問題行動の早期発見と非行防止活動を推進し、社会全体で青少年を支援していく機運の醸成に努めます。

3 読書の推進

子どもから大人まで広く市民が読書に親しみの持てる環境を整えます。特に、子どもたちの読書習慣の定着を図るため、市立岡谷図書館と学校等施設との連携や、ボランティア団体などとの協働により、子どもの発達段階に応じた読書の機会提供と普及啓発に取り組みます。

4 家庭・地域の教育力向上

子どもたちが人間性豊かに育つことができるよう、家庭、学校、地域と連携して、保護者を応援するための学習講座の開催や、親同士が交流できる機会を提供し、家庭と地域の教育力向上の支援に努めます。

岡谷市学びの紡ぎ応援プラン基本目標キーワード
自ら学ぶ 地域で活かす 未来へ紡ぐ

令和5年度岡谷市教育委員会 生涯学習の重点項目

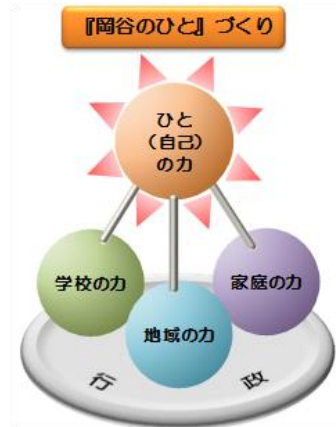
- ・ポストコロナ時代を見据えた新たな生涯学習活動の推進
- ・学びを活かす岡谷学による地域人材の育成
- ・子どもの読書習慣定着に向けた「第3次岡谷市子ども読書活動推進計画」の推進と新たな計画の策定
- ・美術考古館移転開館10周年記念事業 ～岡谷のお宝一挙大公開！～ の実施
特別企画展「東京国立博物館にある岡谷のお宝展示」等と考古図録の作成
- ・地域縦ぐるみによる文化財の適切な保存と積極的な活用
- ・新たな市史の編さんに取り組むための準備
市史編さん方法等の検討、基本方針（案）の作成等

令和5年度 岡谷市教育委員会基本方針（スポーツ）

■ 『スポーツスローガン』

親しみ、挑戦し続ける、たくましい心と体のひとづくり

岡谷市教育大綱の教育理念のもと、はつらつ岡谷スポーツプラン（第2次岡谷市スポーツ推進計画）に基づき、生涯にわたりスポーツに親しみ、すべての市民が「する」「みる」「ささえる」ことで多様な形でスポーツに関わり、スポーツを通して心と体を養い、はつらつとした暮らしを送ることができるように、次の4つのポイントに重点的に取り組みます。



■ 「スポーツ 4つの重点」

1 市民ひとり1スポーツの実現

生涯にわたって運動・スポーツに取り組めるように、スポーツ団体やスポーツ推進委員などと連携しながら、幅広い年齢層の市民や障がい者が楽しく参加できる各種教室、大会などの多様なスポーツ機会の充実を図り、健康を志向したスポーツ活動を推進します。

2 競技力の向上

全国大会などの誘致や競技力向上のための教室、大会を開催します。また、全国大会で活躍できる選手の育成を支援するとともに、スポーツ指導者の養成を推進します。

3 子どものスポーツ機会の充実

学校体育の活動の充実をはじめ、子どもたちの成長期に合わせた体力向上プログラムを充実し、基礎体力の向上を目指します。また、子どもたちがスポーツを始めるきっかけづくりとなるように、多様なスポーツ教室を提供します。

4 スポーツ環境の整備・充実

市民一人ひとりが安全で快適なスポーツ活動を行えるように、スポーツ施設の長寿命化を計画的に進め、安全・安心な環境を整備します。

はつらつ岡谷スポーツプラン基本理念

スポーツに親しみ 夢と感動が生まれるまち

《日常に溶け込む「する」「みる」「ささえる」スポーツ》

令和5年度岡谷市教育委員会 スポーツの重点項目

- ・市民のライフスタイルに応じた「するスポーツ」の推進
- ・「おかやキッズ運動大好き事業」による子どもの体力、運動能力の向上
- ・誰もが気軽に楽しめるニュースポーツの普及促進
- ・2028年国民スポーツ大会等に向けた開催準備及び施設整備計画の推進
- ・スポーツ施設の長寿命化に向けた安全、安心な環境整備の検討
(市民水泳プール大規模改修等)